

1 地域別ジェネリックカルテの作成【継続】

◆地域別ジェネリックカルテとは

区市町村ごとの後発医薬品の使用割合について、レセプトデータをもとに、医療機関の状況（院内処方・院外処方）、薬局の状況（一般名処方を後発医薬品で調剤した使用割合）、患者の状況（患者の都合により後発医薬品を調剤しなかった割合）など、体系的に整理し、使用割合への影響度等分析を行えるようにしたもの。

保険者名 (※1)	ジェネリック医薬品 使用割合(全体) (※2、3、4、5)			【患者の視点】				【薬局の視点】				【医療機関の視点】																							
				被保険者ジェネリック 医薬品拒否割合 (※6、7)		公費対象者ジェネリック 医薬品使用割合 (※8)		調剤ジェネリック 医薬品使用割合 (※9)		一般名処方限定 調剤ジェネリック 医薬品使用割合 (※9)		院外処方率 (※10)		院内処方								院外処方													
				院内処方								院外処方								【参考】 院内処方率 (※11)				【参考】一般名処方率(※7、12)											
				院内処方ジェネリック医薬品使用割合				院外処方ジェネリック医薬品使用割合				入院				外来				病院				診療所											
標準得点 (※13)	指標 数値	東京都平均 との差	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値	標準得点 (※13)	指標 数値			
A	0.6	78.4	2.1	-1.3	21.0	-0.8	62.3	-1.5	74.7	-1.7	81.6	0.9	83.9	-1.0	61.1	0.4	83.1	-1.0	56.9	-1.3	58.3	0.9	16.1	-1.5	74.7	-1.4	74.5	-1.5	74.8	-1.3	48.7	-0.5	32.4	-1.6	51.5
B	0.9	79.4	3.1	1.9	10.3	-0.5	63.7	0.4	80.4	1.4	90.2	0.8	83.2	1.8	74.5	-0.2	81.6	0.1	64.9	2.2	75.9	0.8	16.8	0.4	80.4	-0.8	76.1	0.8	81.8	-0.7	50.8	-1.1	28.7	-0.6	55.2
C	1.9	83.1	6.8	1.8	10.5	2.0	73.6	2.0	85.2	1.8	91.2	0.7	83.0	1.3	72.4	1.4	86.1	1.1	72.0	1.1	70.2	0.7	17.0	2.0	85.2	2.6	85.8	1.7	84.9	0.7	56.3	-0.7	31.5	1.2	61.7
D	0.1	76.6	0.3	-1.2	20.8	0.5	67.4	0.4	80.3	-0.1	85.9	-3.0	57.7	1.1	71.5	0.2	82.6	0.9	70.6	1.2	71.0	-3.0	42.3	0.4	80.3	0.8	80.8	0.2	80.0	1.9	60.8	2.9	57.3	1.4	62.5

◆使用データ

区市町村国民健康保険（以下「区市町村国保」という）及び後期高齢者医療広域連合の医科、DPC、調剤レセプト

◆データの提供状況

毎月sucoyacaシステムにより、区市町村国保及び後期高齢者医療広域連合へ提供

◆主な活用方法

- 各保険者は、地域の使用割合の状況を把握し、医師会、薬剤師会等と情報共有するなど地域の関係機関と連携した取組を推進
- 都は、定期的に地域ごとの使用割合の変化や区市町村の取組を把握・共有し、各保険者が地域の関係機関と連携した取組を推進できるよう支援

◆区市町村国保での活用状況

- 普及啓発の参考、薬剤師会への情報提供に使用、運営協議会の資料 等

2 医療関係者向け講演会の開催【継続】

◆概要

後発医薬品の安心使用促進に向け、医療関係者の理解促進を図るため、動画配信形式で医療関係者向けに講演会を実施

◆講演会名

令和5年度東京都後発医薬品安心使用促進に係る医療関係者向け講演会

◆対象者

都内の医師、歯科医師、薬剤師及び医療保険者等

◆動画配信期間

令和6年2月1日(木)12:00 から 3月7日(木)18:00 まで

◆講演内容

○「医療用医薬品の安定確保について」

厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課
医薬品等確保対策専門官 浅野 智央 氏

○「かかりつけ医からみた地域フォーミュラリ」

近藤医院 院長
一般社団法人日本フォーミュラリ学会 副理事長 近藤 太郎 氏

◆申込み状況（令和6年1月22日時点）

282名

オンライン講演会 / 受講料無料

東京都保健医療局

令和
5年度

東京都後発医薬品安心使用促進 医療関係者向け講演会

動画配信期間

令和6年 2月1日(木) 12:00～
令和6年 3月7日(木)18:00

東京都は、令和元年度に東京都後発医薬品安心使用促進協議会を設置し、都民が安心して後発医薬品を使用できる環境整備に向けた取組を進めています。この度、医療関係者が後発医薬品の使用促進に向け連携して取り組む際の一助となるよう、講演会を開催いたします。是非お申し込みください。

講演内容

「医療用医薬品の安定確保について」

厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課
医薬品等確保対策専門官

浅野 智央氏

「かかりつけ医からみた地域フォーミュラリ」

近藤医院 院長
一般社団法人日本フォーミュラリ学会副理事長

近藤 太郎氏



対象者 都内の医師、歯科医師、薬剤師及び医療保険者等

申込期限 令和6年1月22日(月) 12:00 まで

申込方法 下記フォームよりお申し込みください。
<https://forms.gle/x1gUFRz9pDY4pmqc6>



▶ お申込フォームにて事前質問を受け付けております。
申込み後に質問がある方は、下記運営事務局までメールにてご質問ください。
※全ての質問には回答できないことがあります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

運営事務局（株式会社アカンパニーテクノロジーズ） generic@e-webinar.net

3 普及啓発リーフレットのホームページ掲載【継続】

○ 東京都ホームページに以下のリーフレットデータ（PDF）を掲載し、保険者等がホームページやSNSで活用可能なものとしている。

①後期高齢者向けリーフレット【令和2年度作成】

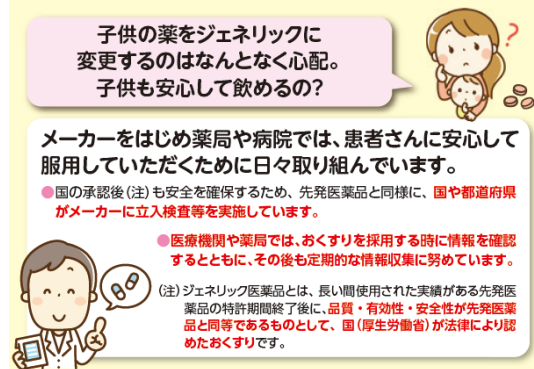


①後期高齢者向けリーフレット

②子育て世代向けリーフレット【令和3年度作成】



②子育て世代向けリーフレット



4 普及啓発リーフレットの追加配布【継続】

○ 令和5年度に子育て世代向けリーフレットの追加配布を希望した区市町村10か所に配布

○ 配布を希望する子育てひろばに追加配布（予定）

5 子育てひろばの職員向け研修会にて普及啓発【継続】

○ 研修会の冒頭に、子育てひろば職員に対して後発医薬品の使用促進について説明（予定）

【日時】令和6年3月5日（火曜日）13時から15時まで

【場所】国立オリンピック記念青少年総合センター

【講師】NPO法人せたがや子育てネット代表理事 松田妙子氏